



SCS（関中コミュニティスクール）のスローガン 「しあわせ関中計画」



- 11月10日に第3回CS会議が開催されました。今回は亀山市教育委員会教育長並びに三重県のCS（コミュニティスクール）アドバイザーが見学されました。
- 今回の会議では7月～11月の生徒のようすや、各種の行事や校則及び制服について協議されました。また、地域の方から関中の生徒のあいさつが気持ち良いという、嬉しいご意見をいただきました。



《2年生職場体験学習》

9月14日から16日の3日間、3年ぶりに職場体験学習が実施されました。9月9日には職場体験に向けてのマナー講座も行い、緊張して臨んだ体験でしたが、しっかりと取り組むことが出来ました。今年度、協力をいただいた事業所は次の通りです。事前の打ち合せからお世話になり、3日間の貴重な体験を無事終えることが出来、ありがとうございました。



【今年度、職場体験学習に協力いただいた事業所様】

大森設備工業、米津グリーンメンテ、加太保育園、認定こども園アスレ、関 B&G 海洋センター、落合プロパン、トヨタカラー三重関店、フーズアイランド関店、トモ化粧品店、名阪関ドライブイン、道の駅関宿、カフェ ウーノボーノ、会津屋、初音、かねき伊藤彦市商店、特別養護老人ホーム華旺寿、NPO法人えん、三栄林産、山川運輸、エフテック亀山事業所、関支所下水道課、関支所上水道課、教育委員会事務局

《認知症サポーター養成講座》

9月16日 認知症サポーター養成講座が行われ、1年生が受講しました。講師の方から認知症について教えていただき、認知症の方にどのような対処をすれば良いか生徒自身が考え答えを出し、理解を深めました。来年度以降も1年生を対象に行いたいと思います。



《文化祭》

10月29日（土）に文化祭が行われ、各クラスの合唱、美術部、吹奏楽部、有志の発表がありました。また、職場体験学習の報告、関の山車保存会の方による演奏も行われ好評でした。保存会の皆さん、ご協力いただきありがとうございました。



合唱のようす



関の山車保存会の演奏

《教育懇談会》

10月5日 本年度も昨年に引き続き、「大人も子どもも幸せになるコミュニケーション～やる気スイッチの入れ方～」と題して田上のりこさんによるペップトークの講演会を行ないました。子どもたちをやる気にさせる言葉の選び方、ネガティブからポジティブへ変換することの重要性を語られました。私たち大人も子どもも日常的に心がけていきたいと思えます。オンラインも含め、50名をこえる参加があり、アンケートにもご協力いただきありがとうございました。



講演会のようす

ペップトークは、もともとアメリカでスポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短い激励のスピーチです。「PEP」は英語で、元気・活気・活力という意味があります。

スポーツ現場はもちろん、家庭で、職場で、教育現場ですぐに実践できるシンプルでポジティブな言葉を使ったコミュニケーションです。

言葉は周りに伝染する、だから
うんとプラスの言葉を使
っていきたいと思います。

幸せを感じて子育てを楽しむことで子供
も自分も幸せに、周りも幸せになれるん
だよ、という事を他の方にも伝えたい。

(講演会アンケートより)

子供の自己肯定
感が低いので寄り
添ってほしい。

《校則や制服について》

本年度新1年生から制服が改訂され、校則も「中学生らしい」を生徒自身が考えるように変更されました。学校運営協議会では、地域の方から「生徒たちはきちんと制服を着ている、自分たちで考えているようだ。」という意見がありました。髪型や髪色についても、中学生としてふさわしい方向に自分で考えているようです。また、登下校時の服装について、天候や気候なども考慮して対応することなど、今後の課題として協議していきたいと思えます。

今後の会議の予定

2023年2月16日(木)19時～
第4回会議、役員会

関中ホームページにて
普段の関中学校の様子がご覧いただけます

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/sekichu/>



関中学校ホームページ